

SRシリーズのリモートコントロール端子について

2017年6月発行

株式会社 電菱

1：はじめに

SRシリーズは遠隔で本体電源のON/OFF操作ができるリモートコントロール端子を搭載しています。本書では本機能について説明します。

2：リモートコントロール端子が搭載されている機種と位置

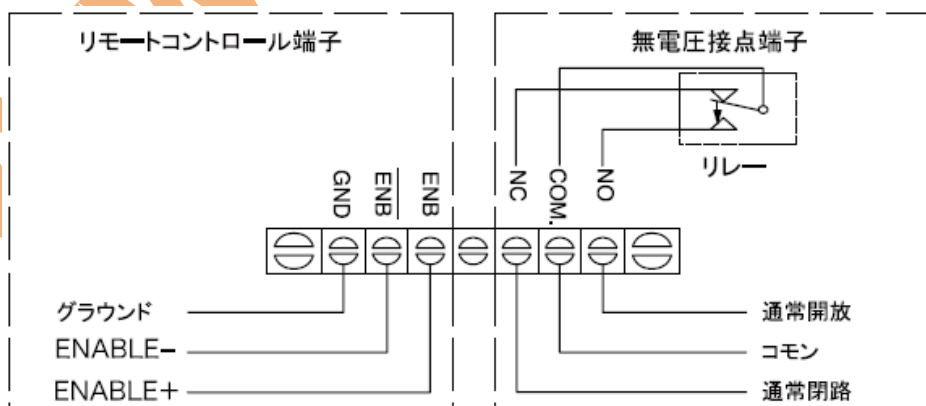
SR1000T



3：リモートコントロール端子の役割

SRシリーズの電源をONにしていると、負荷を使用していなくても自己消費電力がかかるため、バッテリー電力を消費します。リモートコントロール端子を使用して本体の電源をOFFにした場合、待機中の消費電力がほぼ0となり、バッテリー消費を低減させます。手動スイッチだけではなく、外部信号により操作ができるため、装置への組み込みにも適します。

4：リモートコントロール端子の詳細



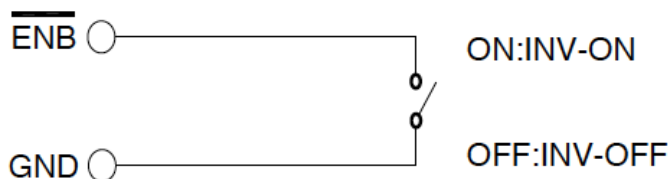
リモートコントロールには上記図向かって左側の端子を使用します。

5：リモートモードの設定方法

5-1. インバータメインスイッチを REMOTE に設定してください。

5-2. 下記の制御方法よりシステムに最適なものを選択の上、0.2~0.5 mm²のより線を使用し配線してください。

5-2-1. リレースイッチを使用したリモート操作

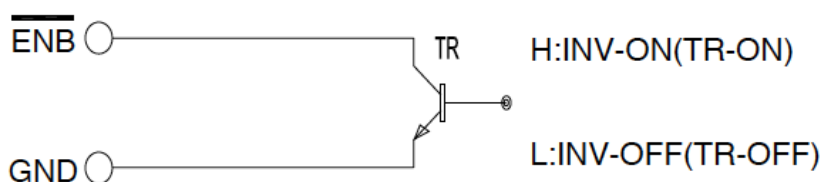


GND と $\overline{\text{ENB}}$ 間にリレースイッチを取り付けます。

GND と $\overline{\text{ENB}}$ が短絡するとインバータの電源が ON になります。

GND と $\overline{\text{ENB}}$ が開放されるとインバータの電源が OFF になります。

5-2-2. トランジスタを使用したリモート操作

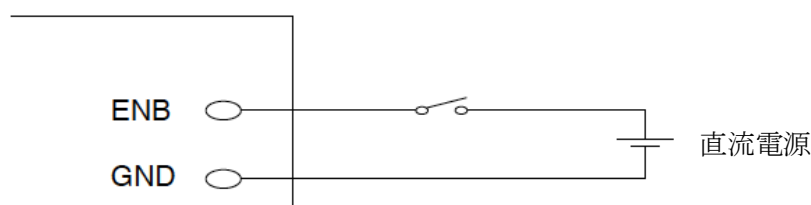


GND と $\overline{\text{ENB}}$ を配線し、間にトランジスタを入れます。

GND と $\overline{\text{ENB}}$ が短絡するとインバータの電源が ON になります。

GND と $\overline{\text{ENB}}$ が開放されるとインバータの電源が OFF になります。

5-2-3. 外部直流電源を使用したリモート操作

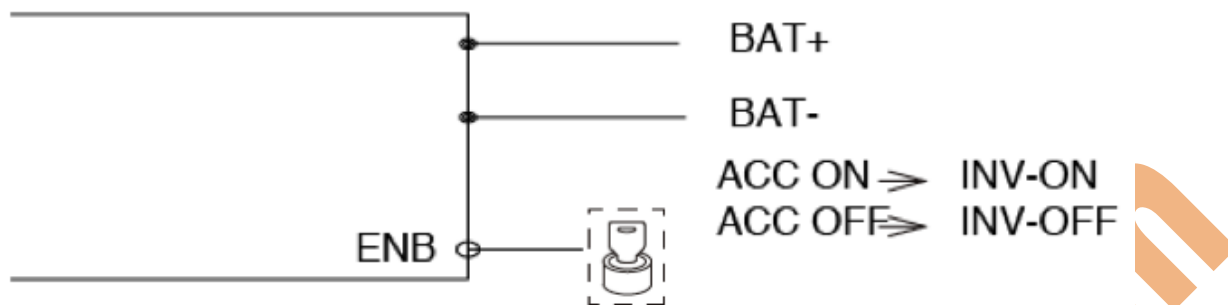


GND と ENB を配線し、間に電源を入れます。

端子に直流電圧が印加されるとインバータの電源が ON になります。

端子に開放になるとインバータの電源が OFF になります。

5-2-4. ACC 電源を使用したリモート操作



ACC 系統配線の+側と ENB を配線します。

ACC 電源が ON になるとインバータの電源が ON になります。

www.denryo.com